

【別紙2】他分野と連携を促す事業

市町村名	事業名	実施年度	連携分野	具体的な連携先	実施概要	決算額または 予算額（千円）	財源	工夫点	事業の成果	今後の展開予定
さぬき市	妊婦の外出と地域公共交通を支える運賃助成事業	R3年度、 R4年度、 R5年度	福祉、教育・子育て	国保・健康課	1回の妊娠につき、市内タクシー・路線バス・コミュニティバスで使用可能な3万円分の「妊婦さん&地域公共交通応援チケット」を交付	3,157	A 地方税 2,141千円 H その他（子ども基金 1,016千円） ※地方税と地方交付税（普通交付税）の分別が不可のため、地方税に合算値を入力	公共交通事業者のコロナ支援が主目的であった。新規顧客獲得につながるよう工夫した。	妊婦へのアプローチを国保・健康課が担うことで利用者のニーズがよく分かった。	令和6年度に制度改正（予定）
西予市	西予市障がい者（児）タクシー利用助成事業	R3年度、 R4年度、 R5年度	福祉	福祉課	身体障害者手帳1・2級所持者、療育手帳A判定所持者、精神障害者保健福祉手帳1・2級所持者を対象にタクシー利用料を助成。年1回の申請とし、12,000円（1枚500円×24枚）の助成券を交付。 （参考） https://www.city.seiyo.ehime.jp/kakuka/fukushi_jimusho/fukushi/teate/5971.html	472	A 地方税 472千円 ※地方税と地方交付税の分別が不可のため、地方税に合算値を入力	特になし。	今年度から月途中申請の場合でも満額の12,000円（24枚）を支給しており、市民の方からも反応が良かった。	今年度の実績を踏まえ、次年度以降も継続実施を予定している。
上島町	上島町75歳以上優待制度事業	R3年度、 R4年度、 R5年度	福祉	健康推進課	上島町に住所を有する75歳以上の高齢者に対し、立石港～因島長崎棧橋航路の60回分乗船回数券を交付	3,915				
土佐町	高齢者等にタクシー代の助成	R3年度、 R4年度、 R5年度	福祉	健康福祉課	町内の病院に通院の際のタクシー初乗り料金以外を助成	2,727	B 地方交付金 2,727千円 ※地方税と地方交付金の分別が不可のため、地方交付金に合算値を入力	利用者が初乗り料金のみを負担でよいようチケット制にしている	通院時の交通費の費用軽減	継続実施
土佐町	透析患者の送迎	R3年度、 R4年度、 R5年度	福祉	健康福祉課	透析患者の送迎をタクシー会社に委託（自己負担なし）	515	B 地方交付金 515千円 ※地方税と地方交付金の分別が不可のため、地方交付金に合算値を入力		透析患者・家族の負担軽減	継続実施
海陽町	海陽町行き!活き!高齢者外出応援事業	R3年度、 R4年度、 R5年度	福祉	長寿福祉人権課	海陽町在住の65歳以上の高齢者で運転免許証を保持していない等の条件を満たした方に1月当たり100円券×20枚の助成券を交付している。	16,800	H その他（地方交付税 16,800千円）	特になし	タクシーや介護タクシーの利用者数が増え、高齢者の外出する機会も増加した	今年度の実績を踏まえ、次年度以降も継続実施予定
香南市	高齢者福祉部署による企画・周知	R4年度	福祉	香南市高齢者介護課	地域の高齢者クラブ(いきいきクラブ)で市営バスを利用した買い物体験や、市営バスの乗り方動画の制作、周知。	0			市営バスの利用方法の周知につながった。	地域の高齢者クラブ(いきいきクラブ)で市営バスを利用した活動の取組みを引き続き実施予定。
新居浜市	公共交通機関等デジタル化推進事業	R4年度	買物、福祉	あかがねポイント事務局	徒歩も移動と考え、それを促す健康記録WEB・アプリサービスと地域ポイントとの連携 （参考） https://maas.city.niihama.ehime.jp/kenpos/	78,148	D 国庫補助 78,148千円	内閣府の補助メニューを活用	登録者も徐々に増えてきている	今年度の実績を踏まえ、次年度以降も継続実施予定

市町村名	事業名	実施年度	連携分野	具体的な連携先	実施概要	決算額または 予算額（千円）	財源	工夫点	事業の成果	今後の展開予定
綾川町	移動販売車e-wa（町単独事業）	R3年度、 R4年度、 R5年度	買物、福祉	町営バス・デマンドタクシーなど	町内複数個所に、買い物と見守りを目的とした移動販売車を展開。町営バス等の公共交通機関とは、高齢者の外出機会の確保という点で相互補完の関係にある。	2,400	A 地方税 2,400千円	売り上げが少なれば事業者の意欲につながらない。	見守り事業として機能している。	継続予定。
つるぎ町	待合所整備、トイレ整備	R3年度、 R4年度、 R5年度	買物、観光、その他（JR駅の機能改善（トイレ））	つるぎ高校、西部テクノスクール、道の駅貞光ゆうゆう館、マルナカ、JR	既存バス停の機能改善。屋根やベンチの設置、東屋の設置。バスとJR結節地点のトイレの整備	0			バス停利用者からは雨除けや日差しの軽減、休憩ができるため好評である。トイレについては、JR利用者、コミバス・登山バス利用者観光客も快適に利用している。	利用者からの要望があれば改善を予定。
内子町	デマンドバスを活用した野菜等の出荷（道の駅への出荷）	R3年度、 R4年度、 R5年度	農業・漁業・林業	道の駅 小田の郷せせらぎ	農産物の出品をデマンドバスで引き受け、直接道の駅に行かずとも出品できるようにした。利用者は1回200円を支払う。	0		貨客混載は申請などに苦労した。	当初は出荷利用があったが、ここ数年利用がなくなっている。	今後も実施するなかで、周知に力を入れ、利用者の増加を図りたい。
鳴門市	鳴門市企業送迎車両活用モデル実証事業	令和5年度 （補正予算 で対応予定）	教育・子育て	(株)鳴門自動車教習所	令和5年9月より、鳴門自動車教習所利用者のために運行している送迎用バスの空席を活用し、地域の高齢者等の輸送を行う事業の本格運行に向けた実証運行	250	A 地方税 250千円	関係機関との調整		利用者のニーズ等を踏まえ、令和6年度からの本格運行を目指す
今治市	今治市しまなみの子どもを育む交通費支援事業（子ども世帯）	R4年度、 R5年度	教育・子育て		18歳以下の子どもがいる子育て世帯に対し年1万円を上限に、しまなみ海道通行料等の交通費の一部を助成 （参考） https://www.city.imabari.ehime.jp/kodomo/shimanami_kodomo/	9,000	愛媛県の「えひめ人口減少対策総合交付金」に追加された場合1/2補助	制度の周知のために広報、地区別広報、アプリ、小中学校へのプリント配布等行ったが、申請が伸び悩んだ。	初年度のR4年度は、申請は想定1/2以下であった。	次年度以降も継続予定
西予市	西予市内県立高等学校遠距離通学費補助事業	R5年度	教育・子育て	まなび推進課	市内県立高校へ路線バスによる通学をしている市内在住の生徒の保護者を対象に、バス通学に要する定期券又は回数券購入費の1/2を補助 （※6ヶ月定期1回分の購入に係る金額が年間の限度額） （参考） https://www.city.seiyo.ehime.jp/kakuka/kyouiku/manabisuishin/koukoumiryokuka/14729.html	3,000	C 地方債 1,000千円 ※複数財源のある「高校魅力化事業」の一部である為分類不可			実績を踏まえ、いずれは市外在住で市内県立高校へ通学（路線バスまたはJR）する生徒の保護者へ対象拡大を検討
松野町	高校生等鉄道・バス通学定期券購入費補助事業	R5年度	教育・子育て	特になし	自動車運転免許証の交付を受けていない高齢者等が利用したタクシー料金について、半額を超えない範囲で使用できる1枚100円のタクシー利用券を補助	1,000	A 地方税 1,000千円 ※地方税と地方交付税の分別が不可のため、地方税に合算値を入力	添付書類を少なくするなど、申請者の負担軽減を図った。	初年度であるが、好意的な反応も多く、来年度においては、拡充も検討している。	拡充予定で継続予定。
土佐町	スクールバス運行委託	R3年度、 R4年度、 R5年度	教育・子育て	教育委員会	小中学校のスクールバスの運行委託（バス通学者への年間定期券の配布費用含む）	32,785	B 地方交付金 32,785千円 ※地方税と地方交付金の分別が不可のため、地方交付金に合算値を入力	学校長期休暇中も定期券を利用可とし、学童保育への参加時にも利用可	保護者の送迎負担の軽減	継続実施

市町村名	事業名	実施年度	連携分野	具体的な連携先	実施概要	決算額または 予算額（千円）	財源	工夫点	事業の成果	今後の展開予定
東かがわ市	グリーンスローモビリティ実証運行事業	R3年度	観光	市内観光施設	GSMの日常利用の適否を検証する実証実験に際して、観光面での利用の可能性を検証する実証運行を実施した。利用料は無料で実施。			運行ルートの設定、予約制にするかどうか。	単独での事業化は難しいが、エリア内の観光事業者等の協力体制が整えば、コンテンツの一つとして導入の余地はあるかと思われる。	観光事業者等で検討中
上島町	サイクルフリー事業	R3年度、 R4年度、 R5年度	観光	観光戦略課	上島町と本土・四国を結ぶ航路を利用する町外サイクリストの自転車料金を無料化	2,967				
久万高原町	公共交通機関を利用した観光ツアー造成事業（再掲）	R3年度、 R4年度	観光	久万高原町観光協会	コロナ禍により影響を受けた地域交通機関を活用した観光プランを開発	2,750	B 地方交付金 2,750千円	二次交通を解決するため、タクシーや自転車を活用したほか、手ぶらB B Qができるようにした。	参加者 R 3 60名 R 4 36名	令和5年度からは、観光部署が一部内容を変更して実施。
本山町	本山町福祉タクシー料金助成事業	R3年度、 R4年度、 R5年度	医療、福祉	本山町健康福祉課	路線バスの利用が困難な75歳以上の高齢者対象。月1回の通院を想定し、月数×2枚（身体障害者は3枚）を交付。近隣3町内の病院又は歯科と自宅の往復の基本料金を除く額を助成。	0		従来は、利用者一度全額を負担し、年度末に助成額を請求していたが、R5年度から乗車時に基本料金のみ払い、タクシー会社が毎月助成額を請求する形に変更することで、利用者負担を軽減した。	遠方で近くにバス路線がない利用者からは、基本料金だけで通院できるのでとても助かるという声がある。	今年度の実績を踏まえ、次年度以降も継続実施予定
本山町	本山町福祉バス料金助成事業	R3年度、 R4年度、 R5年度	医療、福祉	本山町健康福祉課	70歳以上の高齢者が通院時にバスを利用した際にその全額を助成。月5枚を基準とし、年間60枚交付される。	716 (タクシーと合算)	A 地方税 716千円	年度末の利用者からの請求や支払い事務が少々手間である。	高齢者の通院にかかる経済的負担軽減につながっている。	今年度の実績を踏まえ、次年度以降も継続実施予定
上島町	魚島、高井神、豊島住民旅客船運賃補助事業	R3年度、 R4年度、 R5年度	医療、買物、福祉	町民生活課	魚島、高井神島及び豊島の住民に対し旅客運賃の一部の補助を行う事業	2,692				
今治市	今治市しまなみの子どもを育む交通費支援事業（保健医療）	R3年度、 R4年度、 R5年度	医療、教育・子育て		妊産婦・乳幼児の対象となる受診および事業、不妊症・不育症の受診、小学生以下の救急受診（休日・夜間）を助成（参考） https://www.city.imabari.ehime.jp/neuvola/shimanami_kodomo/	6,000	愛媛県の「えひめ人口減少対策総合交付金」に追加された場合1/2補助	対象となる世帯全体への周知に苦勞している。申請を拒む対象者がいる。	R3.1月から開始し、申請・助成額は増えている。	今年度の実績を踏まえ、次年度以降も継続実施予定
那賀町	那賀町外出支援（タクシー利用）サービス事業	R3年度、 R4年度、 R5年度（補正予算で対応予定）	医療、買物	那賀町タクシー事業所	外出が困難な在宅の高齢者等がタクシーを利用する場合に料金の一部を助成することにより、高齢者等が住み慣れた地域社会の中で引き続き生活できるよう支援し、高齢者等の保健福祉の向上を図ることを目的とする。	3,900	A 地方税 540千円 D 国庫補助 3,360千円 物価高騰コロナ補助金（R4、R5のみ実施）	令和2年度から利用条件の緩和	お店や病院に行くのに交通手段がない高齢者も多く、このような事業があるのは助かる、嬉しいという声を聞く。	引き継ぎ事業継続
大洲市	循環バス割引運賃施設利用者助成事業	R3年度、 R4年度、 R5年度	医療	市内の病院	循環バスをが乗り入れている4つの病院の利用者への運賃を割引(割引額は4病院が負担)（参考） https://www.city.ozu.ehime.jp/soshiki/fukkou/31044.html	33	A 地方税 33千円 ※地方税と地方交付税の分別が不可のため、地方税に合算値を入力	制度への賛同を得るために病院に対して丁寧な説明を行った。	定期的に病院を利用する方から好評を得ている。	当分は継続して実施予定

市町村名	事業名	実施年度	連携分野	具体的な連携先	実施概要	決算額または 予算額（千円）	財源	工夫点	事業の成果	今後の展開予定
愛南町	コミュニティバスを運 休し、車両を新型コロ ナワクチン集団接種会 場への送迎車両として 使用	R3年度	医療	庁内保健福祉部門	新型コロナワクチン集団接種実施日に合わせて コミュニティバスを運休し、車両を接種会場へ の送迎車両として使用した。	0		運行経路の設定(接種希望者が 点在しているため)	新型コロナワクチン集団接種 会場への移動手段を確保し、 集団接種を円滑に実施でき た。	なし
津野町	運転免許証自主返納支 援事業	R5年度	その他（安全対 策）		回数乗車券の交付	222	A 地方税 222千円 ※地方税と地方交付 税の分別が不可のた め、地方税に合算値 を入力			今年度の実績を踏まえ、次 年度以降も継続実施予定
松野町	高齢者運転免許証自主 返納等支援事業	R3年度、 R4年度、 R5年度	その他（安全対 策）	防災安全課実施事業	運転免許返納時に満65歳以上である者に、コ ミュニティバス運賃の免除を行う。（無料利用 券を発行）	32	A 地方税 32千円 ※地方税と地方交付 税の分別が不可のた め、地方税に合算値 を入力	コミュニティバスの運行は公 共交通所管課である当課であ るが、本事業は他課となるた め、申請者の方が窓口を間違 うこともあった。	年々申請者も増加している状 況。	継続予定。
阿南市	ご近所ドライブパート ナー事業	R3年度、 R4年度、 R5年度	介護	NPO法人	公共交通空白地における介護保険事業の枠組み を活用した住民主体の輸送支援サービス。対象 者は要支援認定者等	1,018	A 地方税 636千円 D 国庫補助 254千 円 E 県補助 127千円		身体機能の低下がみられ移動 手段を持たない高齢者の移動 手段を確保した。	他の地域においても導入検 討を進める
三豊市	共同送迎事業	R3年度、 R4年度、 R5年度	介護	社会福祉協議会・介 護施設	複数のデイサービス事業所の利用者送迎を集約 （参考） https://www.city.mitoyo.lg.jp/hotnews_old/rei wa4/202206hot/9757.html	0	社会福祉協議会の予 算	新しい取り組みであること、 またコロナの影響が大きく 「乗合」に抵抗感があり、介 護施設の新規獲得に苦労し た。	人員不足の介護施設で、送迎 サービスを切り離すことによ り職員への負荷が減少され た。	次年度以降も継続予定
西予市	西予市高齢者路線バス 利用助成事業	R3年度、 R4年度、 R5年度	介護	長寿介護課	西予市内に住所を有する満70歳以上の方を対象 に市内を運行する路線バスで片道260円以上の 区間を利用した際に、その半額を助成。助成回 数は、年度内に72回まで（36枚綴りの助成券を 2冊まで交付） （参考） https://www.city.seiyo.ehime.jp/kakuka/fuku shi_jimusho/choju_kaigo/koureisayafukusi/112 4.html	3,268	A 地方税 3,268千円 ※地方税と地方交付 税の分別が不可のた め、地方税に合算値 を入力		公共交通バスを利用している 高齢者の負担軽減につながっ ており、通院や買い物支援に つながっている。	現在は260円以上の場合に 利用できるが、260円未満 の近距離でも利用できるよ う検討する。